国民年金保険料は期限内に

令和８年４月分から令和９年３月分までの国民年金保険料は、月額１７，９２０円です。保険料は、日本年金機構から送られる納付書により、金融機関・郵便局・コンビニで納めることができます。また、クレジットカードによる納付やインターネットなどを利用しての納付、そして便利でお得な口座振替もあります。

日本年金機構では、国民年金保険料を納付期限までに納めていただけないかたに対して、電話、書面、面談により早期に納めていただくよう案内を行っております。未納のまま放置されると、強制徴収の手続きによって督促を行い、指定された期限までに納付が無い場合は、延滞金が課されるだけでなく、納付義務のあるかたの財産を差し押さえることがありますので、早めの納付をお願いします。

所得が少ないなど保険料の納付が困難な場合は、免除される制度や猶予される制度がありますので、お近くの年金事務所や役場住民環境課戸籍年金係へご相談するようお願いします。

※納付義務者は被保険者本人、連帯して納付する義務を負う配偶者および世帯主になります。

問合せ　太田年金事務所 ☎４９－３７１６

消費トラブルにご注意！

不要なオプションが付けられていた！？携帯電話の契約は慎重に

【事例】

機種変更のために携帯電話ショップに出かけ、同系列のキャリアが提供する端末を熱心に勧められ契約した。その後、契約書を確認したところ、断ったはずのオプションなどが付けられているうえ、セキュリティソフトも契約させられていた。納得できない。（60歳代）

【ひとこと助言】

携帯電話の買い替えなどの際、不要なオプションを付けられていたといった相談が寄せられています。

契約の際には、契約内容をよく確認し、よく分からない場合は契約しないようにしましょう。オプションなどを勧められた際も、必要ない場合はきっぱり断りましょう。

契約書もその場でよく確認し、不要な契約がないか、月々の支払額はいくらになるかなどを確認しましょう。

不要なオプションを契約させられている場合は、すぐに携帯電話ショップに解約を申し出ましょう。

困ったときは、消費生活センターにご相談ください。

相談は消費生活センターまで　☎８２－７８３０（ナヤミナシ）

休日当番医

期日	内科系		外科系	耳鼻科
５月３日(日)	かさはら内科医院 ５５－２５３７	つつじのさと内科医院 ５０－１６５３	岡田整形外科クリニック ７２－３１６３	－
５月４日(月)	加藤医院 ８９－１０３１	明和赤ちゃんこどもクリニック※ ８４－１１６６	明和セントラル病院 ８４－１２３４	－
５月５日(火)	おうら病院 ８８－５６７８	阿部医院 ６２－５４２８	慶友整形外科病院 ４９－９０００	－
５月６日(水)	館林記念病院 ７２－３１５５	うえの医院 ７２－３３３０	堀井乳腺外科クリニック ５５－２１００	－
５月10日(日)	まりレディスクリニック ７６－７７７５	小西医院 ８６－２２６１	館林市夜間急病診療所 ７３－２３１３	－
５月17日(日)	新井内科クリニック ２０－１２２０	多々良診療所 ７２－３０６０	井上整形外科医院 ８２－１１３１	なるしま耳鼻咽喉科クリニック ７６－７６４０
５月24日(日)	ごが内科楡クリニック ７３－７５８７	横田医院 ７２－０２５５	ふじの木整形・内科クリニック ９１－４０７０	－
５月31日(日)	いたくら内科クリニック ７０－４０８０	たけい小児科・アレルギー科※ ７６－２５２５	明和石田整形外科皮膚科クリニック ８４－４６４６	－
６月７日(日)	かさはら内科医院 ５５－２５３７	おおかわらクリニック （旧：小林内科医院） ８８－８２７８	しんじょう整形外科クリニック ５５－３６２３	川田耳鼻咽喉科医院 ７２－３３１４

歯科	
館林邑楽歯科保健医療センター ７３－８８１８ 午前９時～正午	◆緊急　公立館林厚生病院（内科系・外科系）　☎７２－３１４０ ◆夜間　館林市夜間急病診療所（内科・小児科）午後７時～10時（日・祝、年末年始除く） ☎７３－２３１３（要受診前電話連絡）

●診療時間は、午前９時～午後５時（ただし、耳鼻科の診療時間は、午前９時～午後１時）　●内科系の※は、小児科のみとなります。

Face フェイス

習い事からプロフェッショナルへ

見つめる先には無限の可能性が広がっている

山本紫遠さん

やまもと　しおん
下五箇出身

パフォーマーとして活躍するだけでなく、理学療法士の資格を持ち、忙しいスケジュールの合間を縫って、町のコミュニティーサロンや通いの場で指導をしています。

活動などはインスタグラムで発信しています。
Instagram ID：chion_bjtca

レポーター
広報編集委員
きしもと かつゆき
岸本勝行

舞台芸術の世界へ

舞台芸術の業界でパフォーマーとして活躍する山本さんは、ひまわり幼稚園在園中にクラシックバレエを始め、全身を使って心情や感情、イメージなどを表現する楽しさに触れました。これがきっかけとなり、さらなる楽しさを求めて「劇団ひまわり」に入団、南小学校卒業後は東京の中高一貫校へ進学し、本格的に舞台芸術の世界に飛び込みました。

プロフェッショナルとして

出演した舞台やＣＭの中で、特に印象に残る作品をたずねると、２つの作品があがりました。１つは、中学１年生の秋にオーディションで合格し、２年生で初出演となったミュージカル「アニー」です。それまでは楽しい「習い事」であったものが、「プロフェッショナルとしての表現」に変わったことで、何か覚悟に近い感情が芽生え、本人の中のあらゆることが大転換した瞬間だったそうです。もう１つは令和６年に出演した、宮本亞門（みやもと あもん）さん演出のオペラ「蝶々夫人」です。本番までの数か月に及ぶ稽古で、宮本さんと何度も一対一のやりとりをしたことで、表現することの楽しさや歓び、厳しさ、難しさなど舞台芸術の奥深さを改めて感じることができ、幸せな時間を過ごすことができたと言います。

新たな境地へ

現在山本さんは、新たな境地到達を目指し、空間芸術の最高峰であるとも言われる「ディズニー」の世界に身を置いています。山本さんが表現者として見つめる先には、無限の可能性が広がっているようです。将来的には、舞台芸術の世界で心技体の向上を目指し、努力を続けるパフォーマーが、安心してより深みのあるパフォーマンスを展開できるような、業界のシステム向上に尽力していきたいとの思いも語ってくださいました。